

関西観光・文化振興計画（中間案）の概要

関西観光・文化振興計画の策定にあたって

1. 計画策定の背景と目的

関西広域連合発足の趣旨をもとに、観光・文化振興計画は、府県という枠組みを越えて、関西を一つとして捉えて戦略的に取組む方向や重点的な施策を大胆に取り組んでいく内容を明らかにしたものである。思い切った提言こそが関西広域連合が期待するビジョンの策定の意図であり、関西から日本の元気を取り戻す、観光から日本の元気を取り戻すという高い目標を掲げるものである。

2. 計画期間

今後10年間を見据える。（事業推進計画は平成24年度から平成26年度）

関西観光・文化振興計画（中間案）の概要

1 計画の目的

国際間競争の遅れに危機感を持ち、関西を魅力ある観光圏としていくため、関西が一体となって取り組むべき内容を定める。

2 観光の現状と課題

(1) 現状 来日外国人客数は世界第30位（アジア8位）と遅れを取っており、魅力の発信と活用が不十分

(2) 課題 ・インバウンド市場の変化 ・戦略的マーケティングの必要性 ・情報発信の転換
・関西ブランドの構築 ・関西をまとめた体制整備

3 広域観光・文化振興計画の基本方針と目標

(1) 基本方針 ・国際観光なくして関西の発展はなし ・文化観光資源の宝庫を活かす ・関西ファンをつくる ・文化芸術の継承・創造を通じて観光を振興する ・「関西はひとつ」になって観光に取り組む

(2) 将来像 「アジアの文化観光首都」を目指す。

(3) 数値目標 関西地域への訪問外国人客数について、約1千万人（2025年）を目指す。

4 目標達成のための戦略

(1) KANSAI」を世界に売り込む (①中国・韓国と連携した広域観光ルートの提案 ②テーマ、ストーリーのある広域観光ルートの提案 ③「KANSAI国際観光YEAR」の展開)

(2) 新しいインバウンド市場への対応 (①ニューツーリズムの魅力強化 ②MICEの取組強化〈KANSAI 統合型リゾートの検討〉) ③新しい観光需要への対応)

(3) マーケティング手法による誘客 (①現地マーケットの需要開拓とビジネスネットワーク手法による誘客 ②KANSAI WEB戦略 ③国別誘客)

(4) 文化振興等との連携 (①関西の文化芸術活動等の交流・協働と関西文化の魅力発信〈山陰海岸ジオパーク〉 ②関西の「祭り」等の活用 ③関西文化に親しむ機会の拡充)

(5) 安心して楽しめるインフラ整備の充実 (①おもてなし・利便性の向上 ②観光まちづくり ③観光統計のあり方を提示 ④関西地域限定通訳案内士（仮称）の創設)

5 実現に向けた課題

(1) 関西広域連合が果たすべき役割

①リーダーシップの発揮 ②官民連携の推進 ③実動体制の確立

(2) 事業推進計画の策定（24年度～26年度）

(3) 規制改革・権限委譲等

関西観光・文化振興計画策定委員会における検討状況

第1回関西観光・文化振興計画策定委員会

開催日：平成23年5月19日

開催場所：京都ブライトンホテル

協議事項：委員会の設置（設置要綱）

座長選出（大橋昭一氏）

計画スケルトン・スケジュール

関西のインバウンドの状況

自由討論

（関西の観光の現状、課題、やるべきこと
などのご意見をいただいた。）

第2回関西観光・文化振興計画策定委員会

開催日：平成23年7月6日

開催場所：京都平安ホテル

協議事項：第1回のまとめの報告

委員との勉強会の概要報告

専門家からの意見聴取概要報告

中間案に向けての議論

（目標、戦略テーマ、広域観光ルート、
エンターテインメント、ツーリズム、
MICE などについて、議論いただいた。）

第1回タスクフォース

日時：平成23年3月16日

テーマ：計画の構成、観光資源調査

第2回タスクフォース

日時：平成23年4月27日

テーマ：策定委員会

計画のスケルトン、スケジュール

第1回勉強会（坂上委員、大橋座長）

日時：平成23年6月24日

テーマ：坂上委員との意見交換

専門家（2名）からの意見聴取

日時：平成23年6月30日

テーマ：計画についてのご意見

第3回タスクフォース

日時：平成23年7月1日

テーマ：中間案に向けての進め方

広域ルート策定の進め方

第2回勉強会（橋爪委員）

日時：平成23年7月1日

テーマ：統合型リゾートほか

参与連絡会議

日時：平成23年7月4日

テーマ：中間案のたたき台

関西観光・文化振興計画策定委員会委員名簿

委員名	所属
アレックス・カー	東洋文化研究者
大橋 昭一	和歌山大学名誉教授
坂上 英彦	京都嵯峨芸術大学芸術学部観光デザイン学科教授
橋爪 紳也	大阪府立大学 21 世紀科学研究機構教授・大阪府立大学観光産業戦略研究所長・大阪市立大学都市研究プラザ特任教授・橋爪総合研究所代表
畑山 美和子	朝日新聞東京本社 b e 編集長兼夕刊フィーチャー編集長
平岩 孝一郎	(社)日本ホテル協会常任理事
福島 伸一	関西国際空港(株)代表取締役社長
船山 龍二	(社)日本観光振興協会副会長